

2010年7月23日

フコクしんらい生命保険株式会社

「次世代育成支援企業」認定マークの取得について

フコクしんらい生命保険株式会社（代表取締役社長 大嶋邦男）は、東京労働局より、次世代の育成に積極的に取り組む企業として認定され、次世代育成支援企業認定マーク（愛称：くるみん）（※1）を取得しました。

この度の認定は、「次世代育成支援対策推進法」（※2）にもとづき、家庭と仕事の両立支援について行動計画を策定し、「育児休職制度の拡充」、「短時間勤務制度の導入」などの目標を達成したことが評価されたものです。

当社では、今後も、全ての職員が持てる能力を十分に発揮できるような取り組みを行うことで、お客さまによりご満足していただけるサービスを提供し、お客さま・社会・職員の一翼をになう存在としてあり続けることを目指してまいります。

～第1期行動計画で実施した主な取り組み～

実施期間：2008年2月1日～2010年4月30日

- ・ 男性職員が育児参加しやすくするために、育児休職を一部有給化
- ・ 小学校3年生までの子を持つ職員を対象とする短時間勤務制度導入
- ・ 福利厚生サービスを通じた保育施設・ベビーシッター等の費用補助
- ・ 所定外労働削減のためのノー残業デー導入

（これらの取り組みの結果、育児休職取得状況は、男性職員1名、女性職員取得率100%となりました。）



（※1）次世代育成支援企業認定マーク（愛称：くるみん）

「次世代育成支援対策推進法」にもとづいて子育て支援のための行動計画に取り組み、実績が認められた事業主が取得できるもの。

（※2）次世代育成支援対策推進法

次の世代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、国・地方公共団体・事業主などが担う責務を明らかにし、2005年度から10年かけて集中的かつ計画的に取り組んでいくために制定された法律。

以上